

令和2年度取組状況

ものづくり工学科 情報通信工学コース (職)助教 (氏名)山田美帆

| 取組状況 | |
|------|--|
| 教育 | 電気回路I(第二学年) |
| 研究 | <p>論文</p> <p>[1] H. Murayama, M. Yamada et al., NIMA 978, 164417, 2020.</p> <p>[2] A. Ishikawa, M. Yamada et al., NIMA 978, 164404, 2020.</p> <p>国際会議</p> <p>[1] M. Yamada et al., VERTEX2020, Online, 5–8th Oct. 2020.</p> <p>国内会議・研究会</p> <p>[1] 日本物理学会, 秋季大会, オンライン, 2020年9月14日</p> <p>[2] SOI量子イメージングセンサコンソーシアム, オンライン, 2020年9月3日(招待講演)</p> <p>[3] SATテクノロジーショーケース, オンライン, 2021年2月19日(ポスター)</p> <p>特許</p> <p>[1] I. Kuarchi, Y. Arai and M. Yamada, RADIATION-DAMAGE-COMPENSATION-CIRCUIT AND SOI-MOSFET (WO2017061544)</p> <p>外部資金</p> <p>[1] 研究代表, 若手研究(18K13571)「将来のコライダー実験にむけた高位置分解能・高放射線耐性をもつピクセル検出器の開発」</p> <p>[2] 研究分担, 基盤研究 A(19H00692)「Belle2 性能向上のための3D積層技術を用いたSOIピクセルセンサーの開発」</p> |
| 社会貢献 | 放射線とは何か. 一口に放射線といっても人体に多大な影響を与えるものもあれば, そうでないものもある. 自分の身を守るためにも放射線に対する正しい知識が必要である. しかしながら, 目に見えないものを理解することは難しい. 放射線そのものは目に見えないが, 検出器により放射線の飛跡を可視化することは可能である.放射線検出器開発技術を元にして, 身近な材料で放射線の飛跡を確認できる霧箱の作製に着手した. |